

旭川市

令和3年度 旭川市の重点提案・重点要望



令和3年（2021年）7月



旭川市長 西川 将人

御挨拶

旭川市は、雄大な大雪山連峰を遙かに望み、石狩川をはじめとする多くの河川が流れ、明瞭な四季が織りなす自然と、医療、福祉、教育などの都市機能が調和したまちです。世界的にも知られる旭山動物園のほか、上質なパウダースノーに恵まれたスキー環境は、国内外のスキーヤーからも注目されており、国が推進する観光立国の実現に向けて、重要な役割を担う北・北海道の拠点となっています。

また、最先端通信規格“ローカル5G”を備え、eスポーツやプログラミング体験を通じて、まちの賑わいと多様な交流を創出する「ICTパーク」のオープンなど、新しい時代に対応した人づくりやまちづくりを進めています。

しかし、新型コロナウイルス感染症による社会経済活動の停滞によって、本市においても事業者の経営や就労環境に大きな影響が生じており、感染拡大防止や医療体制の充実のほか、市民生活や事業者への支援など様々な対策を実施しています。

このような状況において、医療・保健体制の継続・充実やコロナ禍で変容した社会への対応のほか、地域における公立医療機関の役割の再考、福祉施設やエッセンシャルワーカーへの支援など、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいく必要があります。

当市は道内各地を結ぶ交通や物流の要衝であることから、JRなど公共交通機関の維持存続に向けた活動を沿線自治体と連携して進めています。また、安全で安心な市民生活の基盤づくりのためには、公共施設の安定的な整備、近年問題となっている空き家対策が重要です。

全ての子どもたちが、健やかに成長し、多様性に配慮した豊かな心を育む教育が受けられるよう、教育・保育人材の更なる処遇改善の推進や人材確保、おおむね2歳未満児に特化した子育て支援施設の整備、学校におけるICT教育の推進に取り組んでいます。

更には、本地域が有する自然災害の少なさ、都市機能、豊かな自然、安全・安心な農作物、積雪寒冷地といった地域の特性や資源を生かし、DMOを核とした広域観光や企業誘致を推進するとともに、若年者をはじめとした就職の促進や雇用環境の充実など地域経済の活性化を図っています。

今後も、当市が、豊かな自然環境と充実した都市機能の中で、全ての市民が安心して健康で暮らし、国内外から多くの観光客が訪れるまちづくりを進めるとともに、北・北海道の拠点として圏域全体の活性化をけん引していくためにも、本提案・要望の内容について、是非御検討くださいますよう、お願い申し上げます。

目次

旭川市の概要	2
提案・要望に当たって	3

テーマ1 新型コロナウイルス感染症に係る支援

1 新型コロナウイルス感染症に係る財政支援の継続	4
内閣府 厚生労働省	
2 「再編統合の必要性について特に議論が必要な公立・公的医療機関等」の再考	5
厚生労働省	
3 社会福祉施設における感染症対策への財政支援の拡充	6
厚生労働省	
4 医療従事者や介護従事者への慰労金給付	6
厚生労働省 北海道	

テーマ2 安全・安心な市民生活の基盤整備

1 J R北海道鉄道事業見直しに係る支援及び地域公共交通維持に向けた補助制度の拡充	7
国土交通省 北海道	
2 公共施設等適正管理推進事業債の事業期間の延長	8
総務省 国土交通省	
3 空き家の行政代執行及び略式代執行の措置に係る財政支援の拡充	8
国土交通省	

テーマ3 子どもの育ちと学びを支える環境づくり

1 教育・保育人材の処遇改善の推進	9
内閣府 厚生労働省 文部科学省	
2 学校におけるICT環境整備に対する支援	9
文部科学省	
3 おおむね2歳未満児に特化した子育て環境整備に係る補助制度の創設	10
内閣府 厚生労働省	

テーマ4 地域特性を生かした産業振興

1 若年無業者への就職支援機能の拡充	11
厚生労働省	
2 地域特性を生かした企業誘致の推進	12
総務省 経済産業省 北海道	
3 DMOを核としたマウンテンシティリゾートの形成に向けた支援	13
内閣府 国土交通省 北海道	

旭川市の概要

沿革・気候

沿革

古くからのアイヌの人々の営みと明治時代の屯田兵による開拓の歴史によって、今日の旭川の礎が築かれました。以来、交通の要衝、物資の集積地として発展し、現在は、北・北海道の拠点都市として、医療・福祉施設、教育施設、文化施設、公的機関が集積しています。

気候

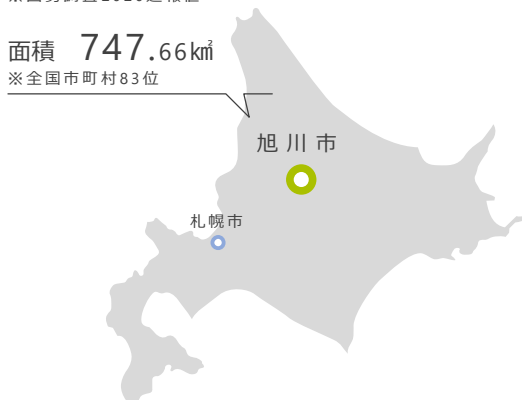
年間及び昼夜の寒暖差が大きく、四季が明瞭で冷涼な気候です。地震や風水害などの自然災害も少ないです。こうした冷涼な気候のため、害虫の発生が抑制されるほか、果物の糖度が上昇するなど、優良な食料生産地でもあります。

人口 329,664人

※国勢調査2020速報値

面積 747.66km²

※全国市町村83位



最低気温の記録 -41℃ (1902年) 最高気温の記録 36℃ (1989年)

広域連携

上川中部定住自立圏

旭川市 鷹栖町 東神楽町 当麻町 比布町 愛別町 上川町 東川町 美瑛町

姉妹都市 友好都市

姉妹都市 南さつま市 (鹿児島県), ブルーミントン・ノーマル市 (アメリカ), 水原市 (大韓民国)
友好都市 ユジノサハリンスク市 (ロシア), 哈爾濱市 (中国)

トピック

ユネスコ創造都市ネットワーク

旭川家具を通じたデザインへの取組が評価され、令和元年にデザイン分野での加盟が認定されました。国内では、名古屋市、神戸市に続いて3都市目となります。

ネットワークの優位性を生かし、デザインに関するイベントや人材育成などに取り組んでいます。

ICTパーク

最先端の通信規格であるローカル5Gを備えたICT拠点として、市内中心部に令和3年2月にオープンしました。

映画館を改修したスタジアムでのeスポーツ大会やプログラミング体験など、ICTを通じた人材育成、交流や賑わいの創出を図るほか、子供や若者の夢の実現を応援していきます。

旭川平和通買物公園

1972年にオープンし、来年で50周年を迎える国内初の恒久的歩行者専用道路です。

JR旭川駅前から約1kmにわたる直線道路で、沿道には大型商業施設、商店や飲食店などが軒を連ねています。また、「北の恵み食べマルシェ」などのイベント開催場所としても親しまれています。

交通アクセス



提案・要望に当たって

社会情勢

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大，厳しい影響からのいち早い回復
- グリーン投資やデジタル投資の加速
- 人口減少・少子高齢化
- 地域コミュニティの機能低下
- 交通環境の変化
- 防災・減災への対応

国の動向

- 経済財政運営と改革の基本方針
- まち・ひと・しごと創生法，長期ビジョン，第2期総合戦略
- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

旭川市の動向

- 第8次旭川市総合計画の推進
- まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）の推進

新型コロナ対策

令和3年度当初予算における新型コロナウイルス感染症関連対策
 令和3年度新型コロナウイルス感染症に関する第1次追加対策～第3次追加対策
 令和3年度以降におけるアフターコロナを見据えた対策及び地域振興策の推進



**旭川市が
目指すもの**

社会基盤の維持や子どものための環境整備などを通じて，誰もが住みやすいまちづくりを進めるとともに，地域特性を生かした産業や観光など，経済活動における圏域の中心的な役割を積極的に担うことで，人口減少下においても北・北海道の拠点都市としてあり続ける。

<p>テーマ1</p> <p>新型コロナウイルス感染症に係る支援</p> <p>財政支援の継続，拡充 医療体制の再検証 慰労金の給付</p>	<p>テーマ2</p> <p>安全・安心な市民生活の基盤整備</p> <p>J R北海道・公共交通 公共施設等の適正管理 空き家対策</p>	<p>テーマ3</p> <p>子どもの育ちと学びを支える環境づくり</p> <p>教育・保育人材の処遇改善 子育て支援施設整備 学校ICT化</p>	<p>テーマ4</p> <p>地域特性を生かした産業振興</p> <p>若年無業者の就業支援 企業誘致 DMOの支援</p>
--	--	--	--



世界にきらめく いきいき旭川

～笑顔と自然あふれる 北の拠点～

※ 第8次旭川市総合計画における目指す都市像

1

新型コロナウイルス感染症に係る財政支援の継続

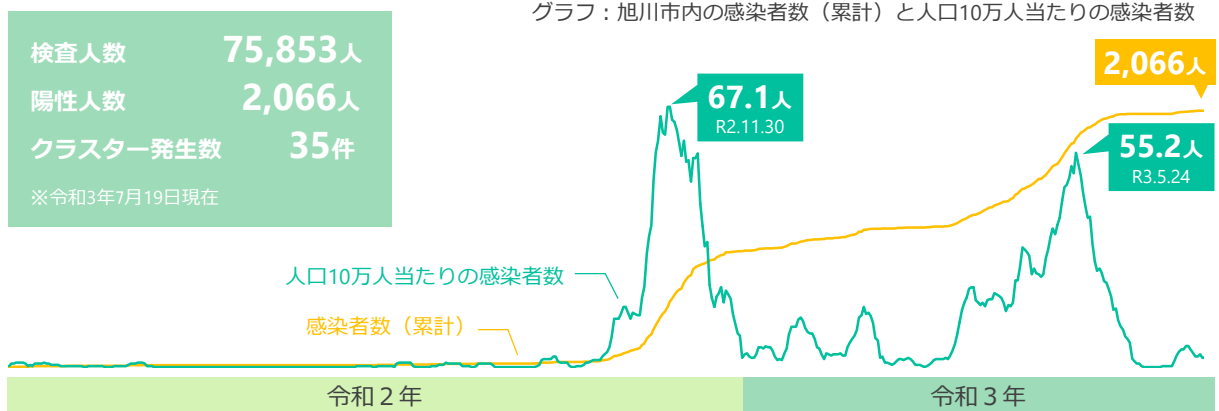
- 医療・保健体制の充実やコロナ禍で変容した社会に対応した事業に対する財政支援の継続を要望します。

要望先 内閣府, 厚生労働省

- 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る保険料の減免について, 全面的な財政措置を要望します。

要望先 厚生労働省

新型コロナウイルス感染症の感染状況



新型コロナウイルス感染症に係る保険料減免

国民健康保険料

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
件数	604件	737件	188件
金額	18,011千円	126,808千円	32,755千円

後期高齢者医療保険料

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
件数	71件	83件	86件
金額	768千円	6,417千円	6,075千円

介護保険料

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
件数	314件	360件	90件
金額	3,135千円	21,817千円	6,545千円

2 「再編統合の必要性について特に議論が必要な公立・公的医療機関等」の再考

市立旭川病院について、新型コロナウイルス感染症患者への対応及び感染症指定医療機関としての地域における役割など、地域医療構想を踏まえた具体的対応方針の再検証を要請します。

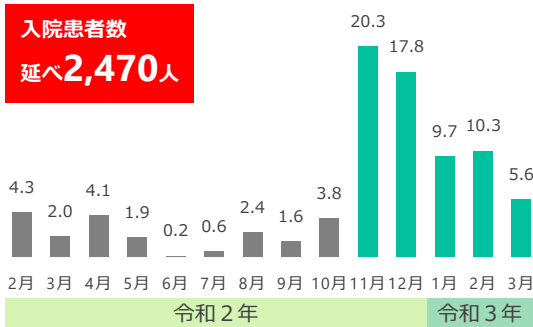
要望先 厚生労働省

新型コロナウイルス感染症への対応

感染症病棟

令和2年11月から、6階西病棟を新型コロナウイルス感染症専用病棟として稼働しています。

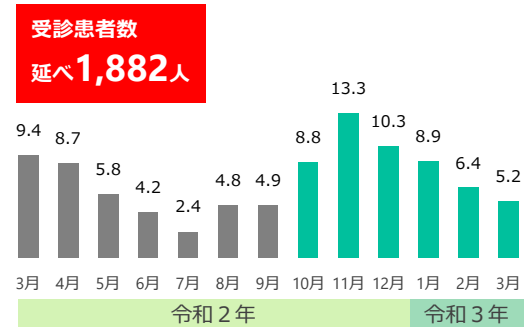
グラフ：感染症病棟稼働病床数（人）※1日当たりの月平均



発熱外来

令和2年10月から、6階東病棟に発熱外来を設置しています。

グラフ：発熱外来受診患者数（人）※1日当たりの月平均



感染症センター

爆発的な感染拡大が予想される新型コロナウイルス感染症をはじめとした感染症に対して、北・北海道の拠点医療施設として、隔離・治療・予防・啓発などの機能を持つ総合的な「感染症センター」を設置します。

- 1 院内感染防止と効率的な診療体制の実現
- 2 迅速な診療体制の実現
- 3 更なる受け皿の確保
- 4 利便性・安全性の向上

感染症センター概要

市立旭川病院感染症センター			令和3年11月完成予定
6F	入院病棟	病室3室（4床）	水回り整備 医療ガス増設 汚物室設置 空調設備（VAV）交換
5F		病室3室（4床）	
4F		病室3室（4床）	
3F	前室	病棟準備室	防護具着脱場所設置 自動ドア設置 空調設備（VAV）交換
2F	発熱外来	診察室2室 診察処置室1室	診察室・処置室新設 空調設備（VAV）交換
1F		受付、問診室2室	
玄関		バリアフリー化	スロープ設置 照明設備整備

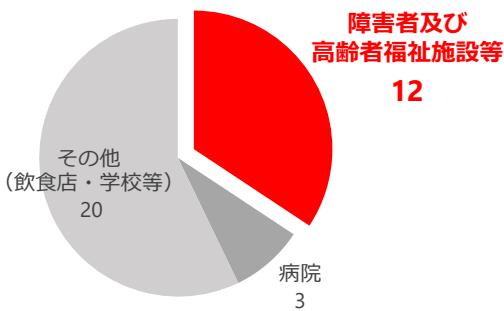
テーマ1 新型コロナウイルス感染症に係る支援

3 社会福祉施設における感染症対策への財政支援の拡充

- ▶ 新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、障害者支援施設における多床室の個室化改修に係る財政支援の継続を要望します。

要望先 厚生労働省

市内クラスター発生件数の内訳



市内で発生したクラスターのうち
約**34%**が
障害者及び高齢者施設等
※令和3年7月19日現在

感染症対策が困難な多床室

テーマ1 新型コロナウイルス感染症に係る支援

4 医療従事者や介護従事者への慰労金給付

- ▶ 医師、看護師や薬剤師など、すべての医療従事者を対象とした慰労金の給付を要望します。
- ▶ 感染対策が取りにくく、感染リスクが高い訪問型介護事業所で勤務する介護従事者に対する慰労金の給付を要望します。

要望先 厚生労働省、北海道

市内全産業大分類別従業者数の内訳



出典：経済センサス基礎調査2016

市内高齢者人口と訪問介護利用者数の実績と今後の推計



出典：第8期旭川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

1 JR北海道鉄道事業見直しに係る支援及び地域公共交通維持に向けた補助制度の拡充

- ▶ JR北海道の見直し対象路線のうち、旭川市が拠点となる宗谷線、石北線、富良野線の3路線について、第2期アクションプランに基づいて利用促進などに取り組むこととしており、今後についても確実な支援を要望します。
- ▶ 地域における生活の足である、地域間幹線系統の維持に向けて、補助制度の維持と社会情勢を踏まえた制度充実を要望します。

要望先 国土交通省，北海道

旭川市が拠点となる3路線

宗谷線

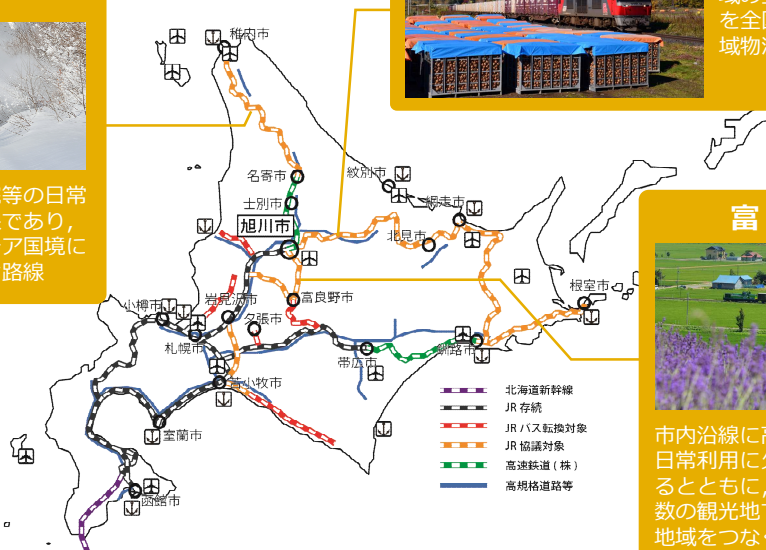


豪雪地域であって通院等の日常利用に欠かせない路線であり、さらに、旭川市とロシア国境に接する稚内市をつなぐ路線

石北線



旭川市とオホーツク圏をつなぐ、北見地域の玉ねぎ等農産物を全国へ輸送する広域物流路線



富良野線



市内沿線に高校や住宅地を有し、日常利用に欠かせない路線であるとともに、旭川市と国内有数数の観光地である美瑛・富良野地域をつなぐ路線

周辺自治体との地域間幹線系統による交通ネットワーク

地域間幹線系統のバス路線などについては、国などの補助金を受けて運行を維持しており、補助金が削減された場合は、赤字路線の増加、ひいては路線廃線へとつながるおそれがあります。

さらには、地域間幹線系統に係る補助金は、2年前の実績に基づいて算定されることとなり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のような急激な情勢変化に対応してないことから、補助制度の維持及び拡充が必要です。



2 公共施設等適正管理推進事業債の事業期間の延長

- ▶ 公共建築物の最適な配置，維持管理の適正化等については，旭川市公共施設等総合管理計画に基づき取り組んでおりますが，計画立案から事業完了までには相当の期間を要することから，令和3年度までとなっている公共施設等適正事業管理推進事業債の事業期間の延長を要望します。

要望先 総務省，国土交通省

旭川市公共施設等総合管理計画（平成28年度から令和21年度まで）

課題と
課題解決の
基本方針

市民ニーズの変化，財政上の理由

施設保有量の最適化

集約化・複合化

良好な状態での適切な維持管理

施設の適切な維持管理

長寿命化，除却

委託業務や改修における多額の経費

コストの抑制と財源確保

施設マネジメントの実行体制

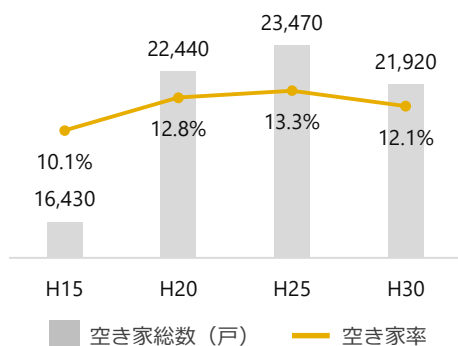
推進体制とマネジメントサイクルの構築

3 空き家の行政代執行及び略式代執行の措置に係る財政支援の拡充

- ▶ 空き家対策については，「旭川市空家等及び空地の適切な管理に関する条例」に基づき取り組んでおりますが，空き家の行政代執行及び略式代執行について，応急的に安全措置を実施する場合の財政支援の拡充を要望します。

要望先 国土交通省

市内の空き家総数と空き家率の推移



積雪により倒壊した空き家



2021.02.19

1 教育・保育人材の処遇改善の推進

- ▶ より質の高い教育・保育を提供していくための更なる処遇改善及び教育・保育施設における人材不足解消のため、幼稚園教諭や栄養士、調理員も宿舍借り上げ支援事業の対象とすることを要望します。

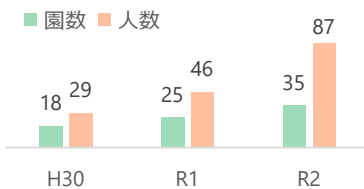
要望先 内閣府，厚生労働省，文部科学省

年度	保育士数（退職数）	退職数の割合
平成30年度	1,605人（180人）	11.2%
令和元年度	1,633人（183人）	11.2%
令和2年度	1,620人（150人）	9.3%

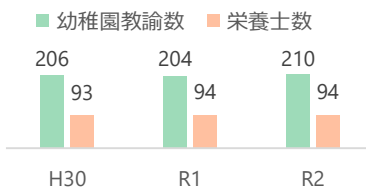
毎年、保育士の
約1割が退職

全国の保育士離職率**10.3%**
平成27年第1回保育士等確保対策検討会資料「保育士等における現状」（厚生労働省）から引用

宿舍借り上げ支援事業利用実績の推移



幼稚園教諭・栄養士数の推移



2 学校におけるICT環境整備に対する支援

- ▶ 学校におけるICT環境整備に対する交付税措置から補助金への拡充を要望します。
- ▶ 高等教育機関との連携やプログラミング教育を実施する施設への補助制度の創設を要望します。

要望先 文部科学省

ICTパーク

ローカル5Gを備えたICT拠点施設として、令和3年2月にオープン



eスポーツ競技場

eスポーツトレーニングジム

スマートイノベーションラボ

旭川高専と連携したプログラミング教育

KOSEN Labo

ICTパークにおいて、旭川高専と連携したプログラミング教育を実施

KOSEN Labo Day in ICTパーク

COZMOでプログラミングを学ぼう

- 開催日 令和3年4月24日（土） 9:30～11:30
- 対象 小学3年生以上
- 参加料 無料 ※先着順となります
- 参加人数 10名
- 開催場所 ICTパーク1階「トレーニングジム」
- 所在地：旭川市東通町日神田園内

ミニロボットのCOZMOを自分のプログラムで動かそう！！

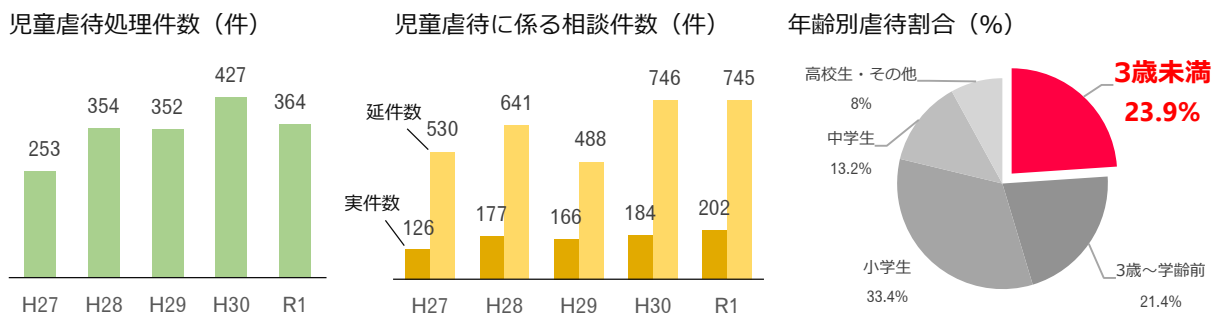
問い合わせ先：旭川高専 総務課研究協力係
TEL：0166-55-8130、E-mail：oeriken@asahikawa-nct.ac.jp
申し込み先：〒147-8501 旭川市東通町日神田園内
下記連絡先を記載の上、E-mailでお申し込みください。
・参加者氏名、学年、学校名 ・保護者氏名、連絡先

3 おおむね2歳未満児に特化した子育て支援環境整備に係る補助制度の創設

▶ 家庭だけの育児になりやすいおおむね2歳未満児が保護者とともに遊び、子どもの成長と子育ての楽しさを実感しながら、様々な悩みやストレスを共有、解消することで児童虐待の未然防止にも寄与する子育て支援施設整備への補助制度の創設を要望します。

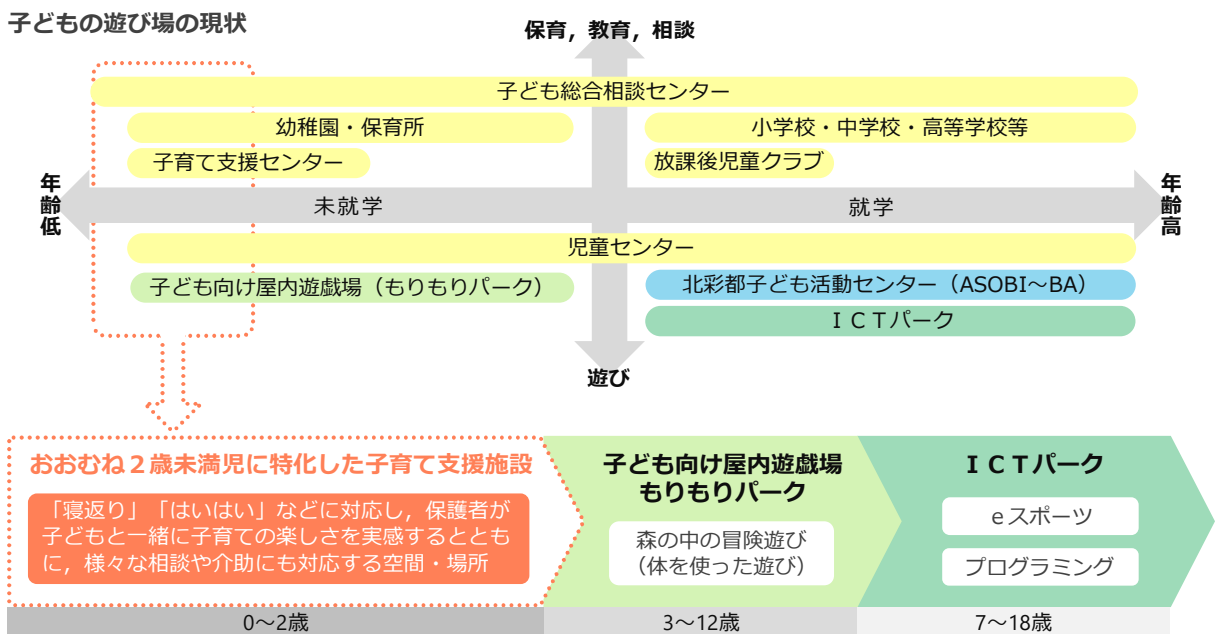
要望先 内閣府，厚生労働省

児童虐待の状況



児童虐待は増加傾向にあり、小学生に次いで**3歳未満**の虐待が多い。
家庭だけの育児になりやすく、孤立につながりやすい。

旭川市が目指す子どもの遊び場の在り方



子どもの年齢、発達や興味にあわせた段階的で連続的な遊び場とともに、早期から保護者が子育ての楽しさを実感し、悩みやストレスをためこまない環境の整備

1 若年無業者への就職支援機能の拡充

- ▶ 地域若者サポートステーションについて、若年無業者やひきこもりに対応する福祉的支援についても、一元的に相談を受けられる窓口へと機能を拡充することを要望します。
- ▶ 一般就労に向け、社会参加の促進や若者が関心のある分野で、居場所やコミュニティの創出・在宅ワークのスキル習得など、段階的支援を要望します。

要望先 厚生労働省

当市の若年層への支援状況等

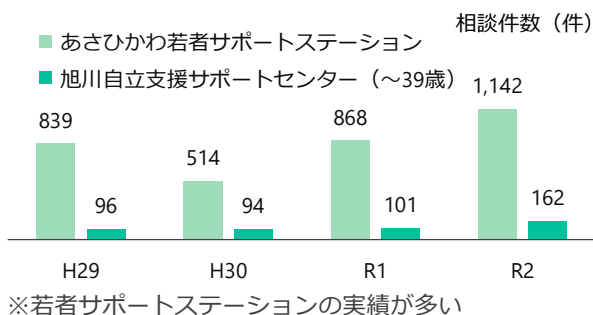
旭川まちなかしごとプラザ

就職希望者に様々な支援サービスをワンストップで提供する施設です。厚生労働省、北海道、旭川市が共同で運営し、一人ひとりに応じたきめ細かい就職支援を行っています。

旭川のひきこもり推計

約**1,100**人

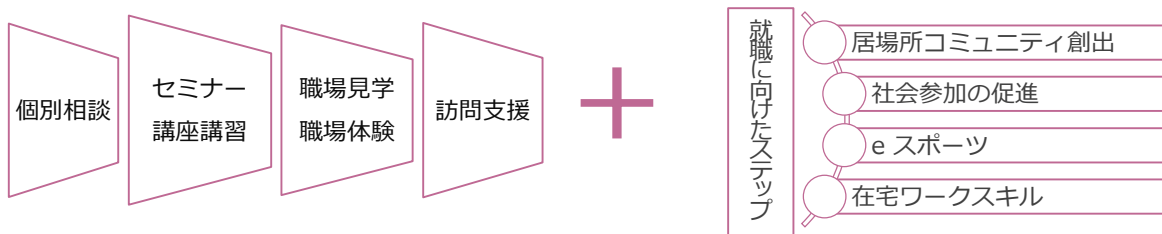
15～39歳の人口 72,211人



支援機能の拡充と連携について

あさひかわ若者サポートステーション

(要望) ひきこもり地域支援センター機能を拡充



- ワンストップで切れ目なく支援
- 再チャレンジを支援するセーフティネットの整備

ひきこもり対策への具体的な連携内容

ICTパーク



- eスポーツ
- プログラミング教育
- ローカル5Gの実証
- イノベーションラボ
- サテライトオフィス

ひきこもり支援

こころの相談

つむぎ会（ひきこもり親の会）

ひきこもり家庭学習会

2 地域特性を生かした企業誘致の推進

▶ 当市は、地震などの自然災害が少なく、首都圏との同時被災可能性が低いいため、リスク分散に適しています。また、市内には複数の情報産業事業者も所在していることから、データセンターの地方分散化やバックアップ拠点としての立地促進のため、大容量の専用通信回線・受変電設備等基盤整備に対する支援制度の創設を要望します。

要望先 総務省，経済産業省，北海道

自然災害リスク

今後30年以内の震度6弱以上の地震発生確率

都市名	確率 (%)
旭川	0.76
札幌	2.2
東京	47
名古屋	46
大阪	30

※総合振興局・振興局・都道府県庁所在地61カ所のうち最も低い数値（地震調査研究推進本部R2）

動物園り通産業団地



事業主体：株式会社旭川振興公社
分譲面積：22.7ha（22区画）
空き状況：11.6ha（15区画）

旭山動物園の麓に位置し、旭川空港まで12km、旭川北ICまで8km、北旭川駅(貨物駅)まで8kmと、各アクセスポイントに近接しています。

ローカル5Gの実証

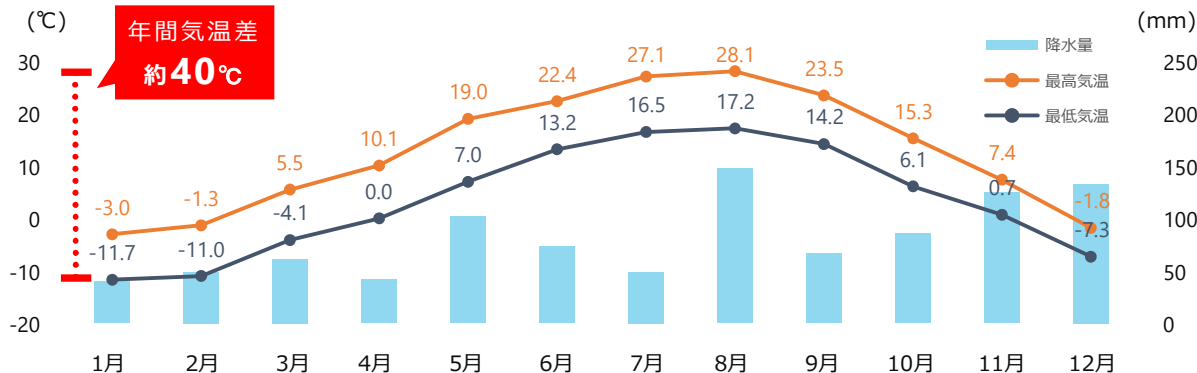


ローカル5G AIを活用した画像判定の実証 (ICTパーク)

ローカル5G通信設備

旭川市の気候（平年値：旭川气象台）

冷涼な気温であり、冬期間の雪氷を活用してランニングコストを下げる事が可能



3 DMOを核としたマウンテンシティリゾートの形成に向けた支援

- ▶ 四季を通じた観光リゾート形成による圏域の魅力向上に対する財政支援の拡充
- ▶ 北海道における周遊型観光の拠点としてのプロモーション、マーケティング及びブランディング事業に対する支援
- ▶ 圏域内外のスキー場間連携強化やスキー場の老朽化施設整備及び魅力向上に対する財政支援創設

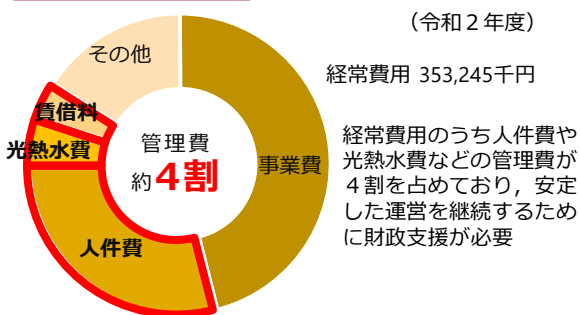
要望先 内閣府，国土交通省，北海道

マーケティングエリア

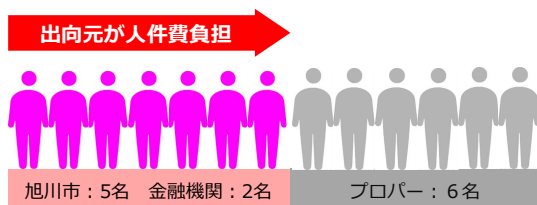


- 自動車です約1時間30分圏内に9つのスキー場が立地。
- ビギナー向けの小規模スキー場から本格的な山岳スキーまで多様なスキー場が存在。

DMOの経常費内訳



事務局職員の内訳

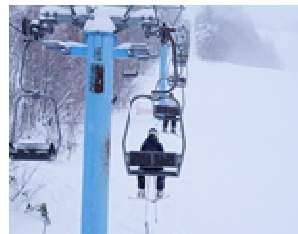


プロモーション等



プロモーションやマーケティング、地域ブランディングに伴う財政支援の拡充を要望します。

スキー場設備の更新



センターハウスや索道などのスキー場設備の改修のため、関連する補助メニューの財政支援の拡充を要望します。

スキー場連携の強化



長期滞在化を目指し、圏域内外のスキー場の連携を図るため、共通チケット化や連絡バス運行に対する財政支援の拡充を要望します。

旭川市

令和3年度 旭川市の重点提案・重点要望



旭川市 総合政策部 政策調整課

〒070-8525 旭川市6条通9丁目46番地
TEL (0166) 25-5358

URL <https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp>
E-mail seisakuchosei@city.asahikawa.lg.jp